

地域産業とツーリズムのタッチポイント その1



グリーン∞カフェ

カフェをフックにし、お茶に触れたことのない客層を開拓、また、カフェの場所も、茶工場併設とし、自然と、生産地へ足を運ぶきっかけとし、お茶とのタッチポイントを作った。

お茶時期には、カフェ目の前に、生葉を積んだトラックが出入りする。

生産地を知る、生産者との交流、そういうところから、お茶の新たなファンを増やしている。